



JP3 NEWS

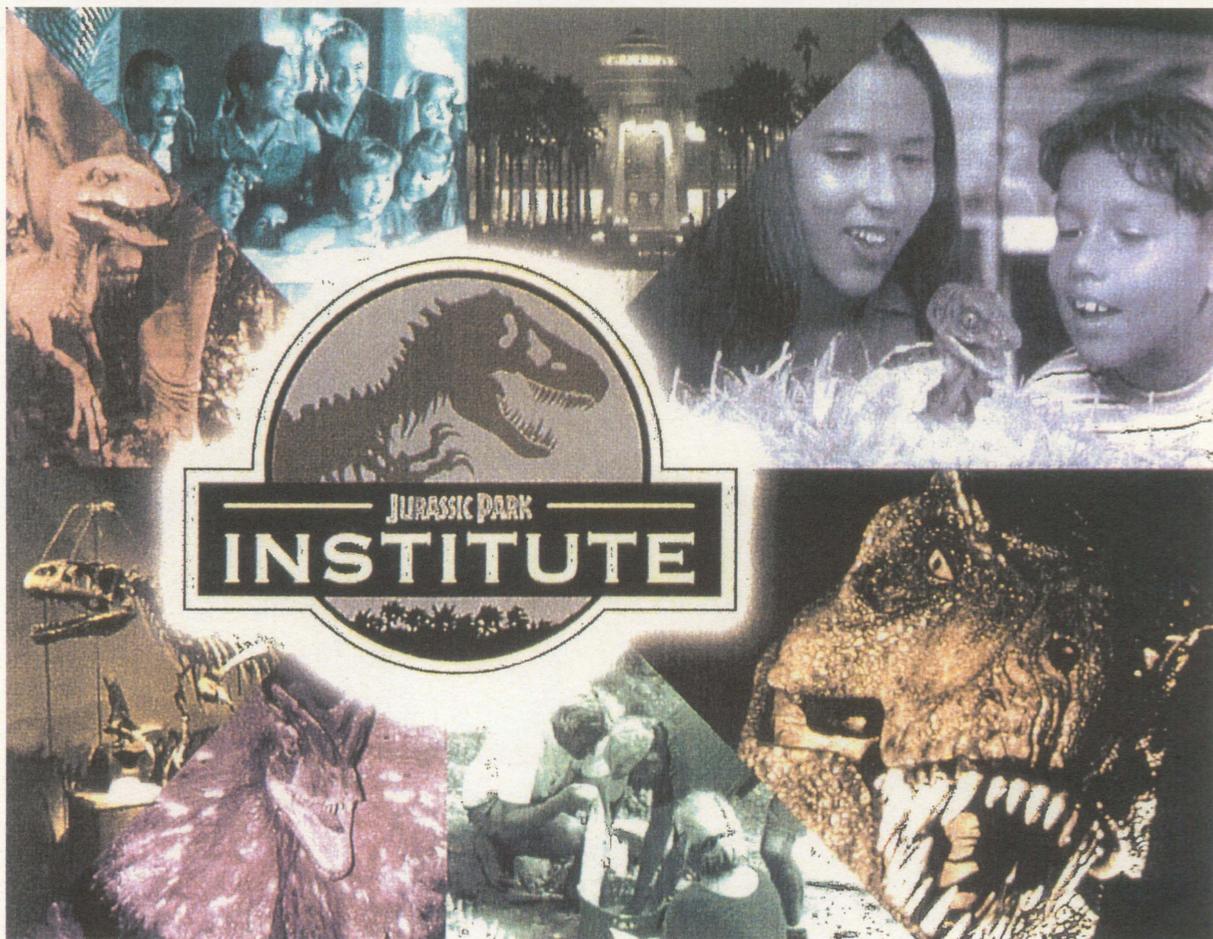


ジュラシック・パークⅢ ニュース

VOL.1

スピルバーグも応援

ジュラシック・パーク・インスティテュート (JPI) 設立



ユニヴァーサル・スタジオ
とアンブリン・エンターテ
イメントは「映画」という
枠を超えて恐竜を楽しみ
学ぶためのインスティテ
ュート(学校)設立を発表
した。

このインスティテュートはいく
つかの 카테고リーに別れており、
様々な展示ツアーを通して恐竜
体験ができる本社をユニヴァーサ
ル・スタジオ内のアドベンチャー・
アイランドに設置。将来的にはハ
リウッドと日本のユニバーサル
スタジオ(USJ)に衛星基地を
持つ予定となっている。その他、ジ
ュラシック・ワールドをオンライン
で体験できる「J.P.バーチャル
インスティテュート」を近日中に
スタート。迫力のアクション・アド
ベンチャーが学校教育カリキュラ
ムとなった「J.P.校内学習プロ
グラム」は8月に開始される。

対象は5才以上の子供たちと
そのファミリーであるが、全てが
科学的な根拠に基づいているため、
教師を始め科学者や博物館関係
者までを視野に入れた内容とな
っている。

21世紀も恐竜ブーム!

▼日本経済新聞(平成13年3月20日)

三重・鳥羽で96年発見の化石 国内最大の恐竜と判明

草食の「ティタノサウルス類」

「ティタノサウルス類」(草食)の化石が、三重県鳥羽市の海岸で発見された。国内最大の恐竜と判明した。草食の「ティタノサウルス類」の化石が、三重県鳥羽市の海岸で発見された。国内最大の恐竜と判明した。草食の「ティタノサウルス類」の化石が、三重県鳥羽市の海岸で発見された。国内最大の恐竜と判明した。

▼産経新聞(平成13年3月20日)

国内最大 恐竜の「ティタノサウルス類」と判明

「ティタノサウルス類」と判明

日本最大の化石

三重県鳥羽市安楽島町の海岸で一九九六年七月に発見された竜脚類(四足歩行の草食恐竜)の化石は、ティタノサウルス類の一部であると、十九日、同県の大規模化石発掘調査団が発表した。ティタノサウルスの化石が日本で確認されるのは初め。体長は一六―一八メートルの太さから推定して体重は三十一―三十二トンの重さがある。

「ティタノサウルス類」と判明した化石の特別顧問の設置

▲毎日新聞(平成13年3月20日)

96年鳥羽市海岸で発見

日本では発見された化石としては一番大きい。化石は約一億三千万年前(白亜紀中期)の地層から発掘された。ティタノサウルス類の化石は、三重県鳥羽市の海岸で発見された。国内最大の恐竜と判明した。

「鳥羽産」の正体は国内最大「ティタノサウルス」

鳥羽産の化石は、国内最大の恐竜と判明した。ティタノサウルス類の化石は、三重県鳥羽市の海岸で発見された。国内最大の恐竜と判明した。

三重県鳥羽市の海岸から発見された化石は、国内最大の恐竜と判明した

見つかると判明した化石は、国内最大の恐竜と判明した。ティタノサウルス類の化石は、三重県鳥羽市の海岸で発見された。国内最大の恐竜と判明した。

推定体長 16-18メートル

「鳥羽産」で確認された骨の部位

国内最大! 恐竜の化石発見!!

平成8年に三重県鳥羽市の海岸から見つかった恐竜の化石は、白亜紀前期(約1億3800万年前)の大型草食恐竜「竜脚類」の「ティタノサウルス類」である事が確認された。この種類の化石の発見は、国内では初めてで体長も国内最大と推定される。

尚、これまでのティタノサウルス類の化石にない特徴があり、新種の可能性もあるとされている。『ジュラシック・パーク』では、ブラキオサウルスが、その種類となる。

*ティタノサウルスとは……アフリカを起源とし、竜脚類としては白亜紀後期まで生息した。南米や欧州、タイ、モンゴルでも発見されている。推定体長は約16から18メートル、体重約32トン。

7.20<夏休み>ロードショー